



OPEN 2023 CAMPUS

事前申込必要

7/23日 8/6日 8/12日 2024年 3/9日

坂之上キャンパス

伊敷キャンパス(午前/午後)

坂之上キャンパス

※新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、内容の変更または開催を中止する場合がございます。最新の情報については本学ホームページでご確認ください。

本学では、
個別の入試相談や施設見学も
随時受け付けております。

平日 9:00~16:00
土曜日 9:00~12:00

お気軽に入試・広報課まで
お問い合わせください。

本学HPやSNSで
さまざまな情報を発信中!



鹿児島国際大学
ホームページ



Twitter
@iuk_kouhou



Facebook
@kakokudai



LINE



Instagram
go5931



YouTube

出張講義 2023

経済学部

経済学科
経営学科

福祉社会学部

社会福祉学科
児童学科

国際文化学部

国際文化学科
音楽学科

看護学部

看護学科
2023年4月開設

～高等学校の先生方へ～

鹿児島国際大学では、高大連携の一環として『出張講義』を実施しています。「大学ではどんな授業を行っているの?」「学部・学科ではどんなことを学ぶの?」など興味・関心を広げるとともに、高校生が直接大学の講義に触れることにより「学ぶことの面白さ」を体験し、大学をよりよく知ってもらう機会にしたいと考えています。本学の特色である「経済・社会・福祉・児童・文学・語学・音楽・看護」などの豊富なテーマの中よりお選びください。本学教員が高等学校へお伺いし、高校生向けのわかりやすい講義を行います。

経済学科 5P

- 101 財政学と民主主義
池田 亮一 准教授
- 102 金融って何?
磯山 啓明 講師
- 103 「無限」について
今村 隼人 准教授
- 104 世界史はなつまみ食い
加藤 一弘 教授
- 105 経済学ひらめき!
カムチャイ ライサミ 教授
- 106 隣国の経済と私達の生活
康上 賢淑 教授
- 107 Love&Peaceの経済学
西原 誠司 教授
- 108 交通事故リスクと保険
日野 一成 特任教授
- 109 経済学ってどんな学問?
平出 宜勝 講師
- 110 現代経済の見方
横 満信 教授
- 111 教養が世界をつくる
横 満信 教授
- 112 地域経済の持続可能性を考える
松本 俊哉 准教授
- 113 再生可能エネルギーの未来
八木 正 教授
- 114 循環型経済をめざそう
八木 正 教授
- 115 プラスチックごみの話
八木 正 教授
- 116 鹿児島農業にとっての
JA(農業協同組合)の役割
渡辺 克司 教授

経営学科 6P

- 117 農具と道具に考えさせられる昔と今
アイリッシュ・ジュアリー教授
- 118 社会と監査とのかかわり
青木 康一 教授
- 119 会計の種類と役割
稲村 由美 教授
- 120 会計情報の読み方
今村 明代 教授
- 121 経営の科学
大久保 幸夫 教授
- 122 プログラミングのすすめ
奥平 敦也 准教授
- 123 パソコンを使った英語学習
表 正幸 教授
- 124 国際経営とは?
キム リーナ 講師
- 125 故郷の社会学
武田 篤志 准教授
- 126 中小企業って何?
中西 孝平 准教授
- 127 マーケティングとは何か
西 宏樹 准教授
- 128 企業経営とわたしたちの生活
樋口 晃太 講師
- 129 費用と学歴の関係
日高 義浩 講師
- 130 商品ごとの利益
-管理会計はどう役に立つか-
福田 正彦 特任准教授
- 131 消費者センスを研ぎ澄ます
-危険な選択をしないために-
山本 晃正 教授

社会福祉学科 8P

- 201 子どもを「育む」「守る」ための学び
-福祉の視点から子ども・保護者・地域への支援を考える-
有村 玲香 准教授

- 202 認知症ってどんな病気?
岩崎 房子 教授
- 203 健やかな睡眠とは
上田 雪子 准教授
- 204 社会福祉とは何か?
-ライフサイクルと生活問題-
大山 朝子 教授
- 205 高齢者を支える専門職の役割
川崎 竜太 准教授
- 206 障害の理解と配慮
古賀 政文 特任准教授
- 207 物語を通して学ぶ
「介護福祉のかかわりの素晴らしさ」
齋藤 代彦 特任講師
- 208 社会学のイロハ
佐野 正彦 教授
- 209 地域福祉を考える
高橋 信行 教授
- 210 生きづらさを抱える人に寄り添う
(ソーシャルワーカーの可能性・フィールド・キャリア)
茶屋道 拓哉 教授
- 211 心理学について知ろう
永富 大輔 講師
- 212 このころの病気とそれの対応の実際
林 岳宏 教授
- 213 発達障害について
松元 泰英 教授
- 214 私たちの生活と社会保障
山下 利恵子 准教授

児童学科 9P

- 215 子どもより良い成長を願って
-子どもの教育福祉(入門)-
岩井 浩英 教授
- 216 「表現」ってなに?
上谷 裕子 准教授
- 217 日本と中国の家族意識
角野 雅彦 教授
- 218 逆上がりができない私でも、
体育の授業はできますか?
加藤 凌 助教
- 219 小学校の理科授業づくりについて
鮫島 準一 特任准教授
- 220 小学校英語から考える英語の学び方
階戸 陽太 准教授
- 221 子どもと算数教育
下野 浩二 特任教授
- 222 子どもの表現を楽しもう
関山 均 特任准教授
- 223 「スマホが学力を破壊する」を考える
千々岩 弘一 教授
- 224 倫理学から読み解く道徳教育
帖佐 尚人 准教授
- 225 音と音楽の可能性
226 赤ちゃんはなぜ泣くの?
~表出と表現をつなぐ音・音楽の役割
中村 ますみ 教授
- 227 スポーツに内在する
人間の知恵と努力に迫る
- 228 実習の基礎力向上に向けた
取り組みについて
西谷 恵明 教授
- 229 心理学から見る子どもの発達
原口 恵 講師
- 230 保育者の悩み
福島 豪 准教授
- 231 心とからだを育む「遊び」の魅力
丸田 愛子 准教授
- 232 教養をめぐる歴史と現況
吉留 久晴 教授
- 233 体力と技術の改善に向けた
スポーツ科学の活用法
吉本 隆哉 准教授

国際文化学科 12P

- 301 教養特講Iの授業から
-幕末期における周辺諸国の様相-
有松 しづよ 特任教授
- 302 CMを通して現代社会を考える
- 303 漫画、アニメが映し出す日本社会
飯田 伸二 教授
- 304 図書館をデザインする
- 305 グーテンベルクがもたらしたもの
~読む・書く・知る喜び~
岩下 雅子 特任准教授
- 306 探究名人への道
- 307 中学校・高校教師への道
内山 仁 准教授
- 308 お城の歴史と文化
太田 秀春 教授
- 309 南九州の考古学
大西 智和 教授
- 310 Eポップで楽々えいご入門
- 311 秘伝公開!今日から誰でも英語の
勉強が10倍楽しくなる話
- 312 シェイクスピア
疫病の時代を生きた劇作家
小林潤司 教授
- 313 街にあふれるフランス語
杉山 朱実 教授
- 314 よりよい学びを創造する
住田 裕子 教授
- 315 外国語と日本語
戦 慶勝 教授
- 316 日本語の中の外来語
祖慶 壽子 教授
- 317 韓国・朝鮮の出版文化
田中美佳 講師
- 318 トラベルブログ:
異文化を探る素晴らしい方法
トランド ショーン ヘンリー 教授
- 319 考古学の最前線 人間とは何か
-考古学・心理学・人類学-
中国 聡 教授
- 320 教室で国際俳句と
写真俳句ワークショップ
- 321 「英語教育」こそベストチョイス
マクマレイ デビッド 教授
- 322 ことばのしくみを意識する
- 323 コトバは変化する
-鹿児島で生まれた新方言を例に-
- 324 古代人の「声」をさく
-文献から探る日本語の歴史-
松尾 弘徳 准教授
- 325 『源氏物語』の世界
武藤 那賀子 准教授
- 326 ウルトラマンとキング・コング
-戦争と物語=時代と文学-
- 327 夏目漱石から文学の可能性を読む
村瀬 士朗 教授
- 328 アメリカ小説入門
- 329 薩摩藩英国留学生と国際交流
森 孝晴 教授
- 330 芝居の力、虚構物語の効用
山下 孝子 教授

音楽学科 15P

- 331 西洋音楽における自然描写と心理描写
~ベートーヴェンの交響曲第6番を例として~
- 332 音楽にひそむ悪魔
- 333 「第九」の消された歌詞
伊藤 綾 教授

- 334 演奏者としての曲の解釈
及川 寛繁 教授
- 335 ピアノの魅力
岡村 重信 教授
- 336 「対位法」って何だろう?
- 337 ハーモニーの仕組みについて
久保 禎 教授
- 338 大学で「音楽」を学ぶとは?
- 339 ピアノ実技アドバイス
(受験アドバイスを含む)
中島 一光 教授
- 340 音楽とは何か?
長田 新太郎 教授
- 341 声による表現法
中村 智子 教授
- 342 声楽って何?
馬原 裕子 准教授

看護学科 16P

- 401 臨地実習で成長していく学生
有村 優子 講師
- 402 これから先の道のりのために、
ストレスとどう付き合うか
安藤 光子 准教授
- 403 「生きる」、「活きる」を支えるケア技術
一宮 絵美 講師
- 404 健康な地域づくりを考える
稲留 直子 准教授
- 405 その人らしさを支援する
~看護職の場合~
小玉 博子 准教授
- 406 出産・子育てと看護
佐々木 くみ子 教授
- 407 労働者の健康づくり
塩満 智子 准教授
- 408 人工肛門のある方の悩みと看護ケア
武 亜希子 准教授
- 409 看護ってなに?
丹羽 さよ子 教授
- 410 ストレスとの付き合い方を考えよう
堤 由美子 教授
- 411 いのちの奇跡、性の健康
- 412 助産師ってどんな仕事?
鳥越 郁代 教授
- 413 体内から発せられる音から
人間の身体を知る
中馬 成子 教授
- 414 難病で呼吸器を装着して
生活する人への医療的ケア
中侯 直美 准教授
- 415 セクシュアリティを考えよう
西頭 知子 講師
- 416 認知症になっても安心して暮らせる
地域について考えてみよう
野中 弘美 講師
- 417 精神看護専門看護師として
私が目指していること
平松 明子 助教
- 418 脳の不思議と脳卒中
水迫 友和 助教
- 419 聴診器で何がわかるの?
山田 巧 教授

出張講義申込方法 18P

経済学部

経済学科

P05-06

経済学の理論・歴史・政策を学び、日本経済・国際経済・金融の知識を修得します。一般教養科目と語学も学び、日本はもちろん海外で活躍できる人材を育成します。国内外での実習を通じて、本学での学びと実社会をリンクさせます。また、インターンシップ実習に参加することで就業体験ができ、就職活動に大いに活かされます。

出張講義のおすすめポイント

経済に関する基礎的な内容のテーマを中心にそろえております。経済の仕組みを理解し、人々の暮らしを良いものにしたと考えている方にオススメです。



経営学科

P06-08

ビジネス社会や地域社会で活躍できる人材を育成します。本学科の専門科目は、経営戦略・経営管理・会計学・マーケティング・統計学・情報処理など多岐にわたります。企業経営だけでなく、観光産業や「まちづくり」等の地域活性化に必要な知識・技能・意思決定力を身につけ、企業の成長や地域の発展に寄与します。

出張講義のおすすめポイント

組織経営や会計、地域創生など幅広いテーマをそろえております。国際化・デジタル化しているビジネス社会で活躍したいと考えている方にオススメです。



福祉社会学部

社会福祉学科

P08-09

福祉・保健医療・介護・教育など、社会福祉全般にわたる専門知識と技術を学びます。社会福祉士国家試験受験資格の取得に必要な科目が組み込まれたカリキュラムを全員が履修し、さらに精神保健福祉士国家試験受験資格や教員免許の取得を目的とする課程も選択できます。介護福祉士課程は1年次からクラス固定編制です。

出張講義のおすすめポイント

福祉や介護・医療などに関するテーマを中心にそろえております。普段の暮らしで生じる悩みに関心を持ち、福祉の専門職として力になりたいと思っている方にオススメです。



児童学科

P09-11

教育・福祉・心理・保育・表現文化の領域を通じて、児童学を学びます。子どもに関するさまざまな問題に対して積極的に取り組み、子どもの幸福を追求できる理論と実践に優れた人材を育成します。「小学校教諭一種免許」「幼稚園教諭一種免許」「保育士資格」の3つの免許・資格を同時に取得できることが大きな特徴です。

出張講義のおすすめポイント

保育や教育に関する諸問題から各教科・領域に関する内容まで幅広いテーマをそろえております。将来「先生」になりたいと考えている方にオススメです。



国際文化学部

国際文化学科

P12-15

国際文化学科では鹿児島県、日本そして世界の言語と文化を学びます。これらを多角的な視点から学ぶために「日本語・日本文化」「アジア言語・文化」「英語・欧米文化」「考古・歴史」の4つのコースを設けています。自国と諸外国の言語と文化を関連づけて学ぶことによりローカルな視点とグローバルな観点から物事を見極める知性と能力を養成します。

出張講義のおすすめポイント

語学や文化・歴史に関するテーマを中心にそろえております。地域や世界の文化を学び、国際的な視野を広げたい方にお勧めします。



音楽学科

P15-16

「器楽(ピアノ・管弦打楽器)」「声楽」「作曲」の3コースを設置し、国際社会で活躍すると同時に、地域社会の文化発展に寄与する音楽人の輩出を目的としています。中学校・高等学校教諭一種免許状(音楽)と司書教諭の免許取得が可能です。

出張講義のおすすめポイント

音楽を演奏する際の表現方法や楽曲理解に関するテーマをそろえております。演奏することの楽しさや音楽の奥深さを体感したい方にお勧めです。



看護学部

看護学科

2023年4月開設

P16-18

保健師と看護師の役割を統合して果たせる看護実践能力を育成するために、「健康から不健康に至るあらゆる健康レベルの人々」を対象とする看護実践を体系的に学ぶ独自カリキュラムの枠組み、つまり【健康増進看護】【健康回復看護】【長期療養生活看護】を編成しています。全員が看護師国家試験受験資格のと保健師国家試験受験資格の両方を同時に取得できるカリキュラムを編成していることも特徴です。

出張講義のおすすめポイント

カリキュラムを構成する5つの主要概念「いのち」「人間」「暮らし」「健康」「看護」に関する幅広いテーマをそろえております。将来、看護師・保健師を目指したい方にお勧めです。



経済学部 経済学科

No.101	池田 亮一 准教授	経済学科
社会	[主な担当科目] 「財政学」「地方財政論」「鹿児島経済論」	

財政学と民主主義

お金(税金)のことを扱うので、とかく遠い世界のことと思われがちな財政学。しかし、財政は私たちの生活に密接に関連し、民主主義を守るためにも不可欠です。わかりやすくそのあたりを解説します。

PowerPointが利用できる設備(プロジェクターなど)希望

No.102	磯山 啓明 講師	経済学科
金融	[主な担当科目] 「金融論」「国際金融論」	

金融って何?

お金を融通することが金融ですが、なぜそのような取引が生まれるのか、その奥深さを学びます。身近な存在であるお金が社会でどのような役割を果たしているのかを知ると、また違ったものの見方をできると思います。

プロジェクター 使用希望

No.103	今村 隼人 准教授	経済学科
数学	[主な担当科目] 「数学」「経済数学」	

「無限」について

「無限」とは文字通り「限りが無い」ことを表す言葉ですが、これを具体的にイメージすることはそれほど簡単ではありません。この講義では身近な例を交えながら、数学における「無限」の捉え方とその周辺的话题を紹介します。

PowerPoint使用希望

No.104	加藤 一弘 教授	経済学科
歴史	[主な担当科目] 「西洋経済史」「経済学」	

世界史 はてな つまみ食い

歴史で教わる事柄には、どうしてそうなったのとか、結局それは何なのとか、はてなと思うことが結構あるものです。こういう話題をいくつかとりあげて、歴史を考える楽しさをお伝えできればと思います。

No.105	カムチャイ ライサミ 教授	経済学科
経済	[主な担当科目] 「国際経済論」「経済学史」「経済学」	

経済学ひらめき!

多様化した現代社会においても、経済学を志す高校生が後を絶ちません。生活にも就職にも大いに役に立つからです。経済学の道へ進んだときの自分にどんな未来が描かれるか、イメージでひらめくようにお話しします。

PowerPoint使用希望

No.106	康上 賢淑 教授	経済学科
経済	[主な担当科目] 「中国経済論」「アジア経済論」「流通経済論」	

隣国の経済と私達の生活

国際化のなかに生きている者として、自分の日々の暮らしと隣国経済とはどんな関係をもっているかを、具体的な例を取りながら説明します。隣人のなかに自分があり、自分の中に隣人がいる時代をどう開いたらいいかという課題にも触れます。

PowerPoint使用希望

No.107	西原 誠司 教授	経済学科
経済	[主な担当科目] 「日本経済史」「グローバル経済論」	

Love&Peaceの経済学

企業のグローバルな活動と戦争(平和)、環境破壊(保護)、貧困(豊かさ)、人権との関連を解き明かし、どうすれば人類が国家、民族、宗教、文化、歴史のちがいをこえて共存できるのかを共に考えていきます。

PowerPoint使用希望

No.108	日野 一成 特任教授	経済学科
金融	[主な担当科目] 「保険論」「リスクマネジメント」	

交通事故リスクと保険

私たちは自動車という交通手段のお陰で、大変便利な生活をおくることができています。一方、自動車事故で被害に遭った場合、日常の平穏な生活が突然、脅かされます。また、加害者になっても、高額な賠償金の支払いを余儀なくされる可能性があります。これらの交通事故リスクを「移転」する方法の一つとして「保険」があり、わかりやすく解説します。

No.109	平出 宜勝 講師	経済学科
経済	[主な担当科目] 「マクロ経済学」「ミクロ経済学」	

経済学ってどんな学問?

経済学と聞いて何を思い浮かべますか?物価や雇用、株式市場、国や地方自治体の活動など様々なことを思い浮かべると思います。我々が普段見聞きする地域社会や世界の出来事がどのように皆さんに影響しているのか経済学を使って考えてみましょう。

プロジェクター(PowerPoint)使用希望

経済	横 満信 教授	経済学科
[主な担当科目] 「経済政策」「ミクロ経済学入門」		

No.110 現代経済の見方

いかにも複雑そうな経済の現実を私たちはどのように見たらよいのでしょうか。新聞や統計データに目を通すことももちろん大切ですが、ただ闇雲に事実を追っているだけでは表面的なものに振り回されてしまいそうです。そこでこの授業では、現代経済を見るための視座というものを皆さんにお示ししたいと思います。(「世界経済」か「財政」のいずれかを選んでください。)

No.111 教養が世界をつくる

皆さんは「教養」という言葉を聞いたことがあるでしょうか。何の役にも立たない骨董品の知識のことだと思っている人はいないでしょうか。それはとんでもない間違いです。皆さんが進学された場合に修める専門においても、延いては社会生活においても、「教養」は大きな意味を持つのです。教養とは何であり、どうやったら身に付きそうかーこれについて一つ考えてみましょう。

No.112	松本 俊哉 准教授	経済学科
経済	[主な担当科目] 「産業経済論」「日本経済論」	

地域経済の持続可能性を考える

人口減少が進む地方ですが、そこには都市部にはない食文化や観光地など魅力的な資源が豊富です。地域経済の持続的発展に向けて、地域資源を活用して域外からの所得を増やす方法や所得を域内で効果的に循環させていく方策について考えてみましょう。

PowerPoint使用希望

社会	八木 正 教授	経済学科
[主な担当科目] 「環境経済論」「経済地理学」		

No.113 再生可能エネルギーの未来

地球温暖化・気候変動が進み、脱炭素が叫ばれる中、火力・原子力発電から太陽光・風力発電へ、ガソリン車からEV・FCVへと、枯渇性エネルギーから再生可能エネルギーへの革命が起きています。そして集中・遠距離・浪費型から分散・地産地消・省エネ型へとという流れも。しかし、再エネの問題点も指摘されています。エネルギー転換の現在と未来を考えましょう。

PowerPoint使用希望

No.114 循環型経済をめざそう

これまでの経済は、資源を大量に使い、廃棄物を大量に出すことを前提にした直線型経済(リニアエコノミー)でした。これは持続可能(サステナブル)ではありません。循環型経済(サーキュラーエコノミー)に転換することが急務です。リサイクル率85%で長年全国1位だった鹿児島県大崎町や75%の志布志市等を事例に考えてみましょう。

PowerPoint使用希望

No.115 プラスチックごみの話

いまマイクロプラスチックなどのプラスチックごみが海にあふれ、海洋汚染が進行しています。また、中国の輸入禁止を受け、日本のプラスチックごみが行き場を失っています。同時に、その解決の取組みも始まっています。ぜひそうした現実を知り、考えてください。

PowerPoint使用希望

No.116	渡辺 克司 教授	経済学科
社会	[主な担当科目] 「農業経済論」「食料経済論」	

鹿児島農業にとってのJA(農業協同組合)の役割

ふだんよく目にするJA・農協とはどのような組織原理で運営され、かつどんな事業を行い、また、株式会社とどこが違うのでしょうか。鹿児島農業にとって、JA・農協はどのような役割を果たしてきたのか、などについて講義します。

PowerPoint使用希望

経済学部 経営学科

No.117	アイリッシュ・ジェフリー教授	経営学科
社会	[主な担当科目] 「まちづくり概論」「NPO概論」	

農具と道具に 考えさせられる昔と今

ちょっと前まで鹿児島のないかで使われていた農具や道具をじっくりじっくり見て、当時と今の暮らしについていっしょに考えましょう。

No.118	青木 康一 教授	経営学科
会計	[主な担当科目] 「会計監査論」「簿記原理」	

社会と監査とのかかわり

監査といえば、公認会計士監査や監査役監査を考えがちですが、これらは監査の一側面です。そこで、監査という行為を理解することで、私達の日常生活、社会の中で監査がどのように機能しているかを考えます。

No.119	稲村 由美 教授	経営学科
会計	〔主な担当科目〕「簿記原理」「会計学原理」「上級簿記論」「国際会計論」	

会計の種類と役割

企業は様々な利害関係者と関係を持ちながら日々の活動を続けています。そのような中で会計情報はどのような役割を果たしているのでしょうか。この講義では、皆さんに会計を学ぶ面白さに触れてもらいたいと思います。

パソコン・プロジェクター(パワーポイントを使います)使用希望

No.120	今村 明代 教授	経営学科
会計	〔主な担当科目〕「簿記原理」「中級簿記論」「税務会計論」「経営分析論」	

会計情報の読み方

企業の成績表である財務諸表の見方を学びます。売上高や利益の金額、アベノミクスで注目されている自己資本利益率(ROE)などの数値を使って、トヨタ自動車や任天堂などの経営状況を見てみましょう。

PowerPoint使用希望

No.121	大久保 幸夫 教授	経営学科
経営	〔主な担当科目〕「経営シミュレーション」「経営統計」	

経営の科学

経営に関する問題を数学や統計を使い科学的に解決する方法を経営科学またはオペレーションズ・リサーチと言います。その考え方を簡単に紹介します。

PowerPoint使用希望

No.122	奥平 敦也 准教授	経営学科
経営	〔主な担当科目〕「アルゴリズムとデータ構造」「プログラミング」	

プログラミングのすすめ

プログラミングを紹介します。コンピューター科学で重要なだけでなく、経営学科で取得できる教員免許(高校情報)の課程でも重要です。車で言えば運転することです。知らなくてもすみませんができれば楽しいですよ。

プロジェクター 使用希望

No.123	表 正幸 教授	経営学科
語学	〔主な担当科目〕「英語リーディング」「英語ライティング」	

パソコンを使った英語学習

英語の学習の仕方も日々進歩しています。学校で使う教材用ソフトであっても、作り方次第、学び方次第で、いつでも、どこでも予習・復習ができます。e-ラーニングによる英語学習を体験してみましょう。

受講生全員分のPCとインターネット環境希望

No.124	キム リーナ 講師	経営学科
□□	〔主な担当科目〕「国際経営論」「貿易論」	

国際経営とは？

「国際経営」と聞いて、何を思い浮かべますか？一見、親しみのないように感じていても、皆さんの何気ない日常に深く関わっています。本講義では、身近な事例とともに、国際経営について一緒に考えてみましょう。

パソコン、Power Point、プロジェクター使用希望

No.125	武田 篤志 准教授	経営学科
社会	〔主な担当科目〕「地域社会論」「鹿児島論」「社会学」	

故郷の社会学

故郷というと私たちの内面的な心情と結びついた言葉のように思われますが、一方では近代の国家や社会との関係でできあがった概念でもあります。グローバル化が進む今日、故郷なるものとは何かを見直してみましょう。

PowerPoint使用希望

No.126	中西 孝平 准教授	経営学科
社会	〔主な担当科目〕「中小企業論」「地場産業論」	

中小企業って何？

みなさんも「中小企業」という言葉を聞いたことがあると思います。しかし、「中小企業」について、具体的なイメージをもっている人は少ないと思います。そこで、本講義では、中小企業がどのようなものなのかについて、わかりやすく説明したいと思います。

パソコン、PowerPoint、プロジェクター等使用希望

No.127	西 宏樹 准教授	経営学科
商業	〔主な担当科目〕「マーケティング論」「商学総論」	

マーケティングとは何か

皆さんが商品を買う時、実は「マーケティング」の影響を受けています。本講義では、マーケティングとは何かについて、身近な事例を取り上げながらわかりやすく説明したいと思います。

パソコン、PowerPoint、プロジェクター使用希望

No.128	樋口 晃太 講師	経営学科
経営	〔主な担当科目〕「経営学総論」「経営戦略論」	

企業経営とわたしたちの生活

企業や経営学にどんなイメージがありますか？実は企業経営って、わたしたちの生活に沢山の影響を及ぼしているんです！本講義では、その影響を実感してもらいながら、企業や経営学とは何かについて学んでいきます。

スクリーン、プロジェクター(HDMI端子)使用希望

No.129	日高 義浩 講師	経営学科
経済	〔主な担当科目〕「情報と職業」「情報処理」	

費用と学歴の関係

進学すると経費はかかるのか、進学すると手にすることのできる賃金は変化があるのか、教育学の視点から着目します。また、最近話題となっている「学歴フィルタリング」についても触れます。

プロジェクター使用希望

No.130	福田 正彦 特任准教授	経営学科
会計	〔主な担当科目〕「管理会計論」「原価計算論」	

商品ごとの利益

ー管理会計はどう役に立つかー

あなたがパン屋だとします。アンパン、メロンパン、クリームパンの利益は、それぞれいくらか知りたいと思いませんか。

PowerPoint使用希望

No.131	山本 晃正 教授	経営学科
社会	〔主な担当科目〕「経済法」「消費者法」	

消費者センスを研ぎ澄ます

ー危険な選択をしないためにー

18歳から成人で、1人で何でも契約できます。「楽にもうかる」「きれいになれる」「簡単にお金を借りて買える」など、悪徳商法は甘い言葉で近づきます。若者に多い被害事例、様々な手口、身を守るための消費者の権利などを、クイズも交えて学びます。

パソコン、PowerPoint、プロジェクター使用希望

FACULTY OF WELFARE SOCIETY

福祉社会学部 社会福祉学科

No.201	有村 玲香 准教授	社会福祉学科
福祉	〔主な担当科目〕「子ども家庭福祉論」「ソーシャルワーク」	

子どもを「育む」「守る」ための学び

ー福祉の視点から子ども・保護者・地域への支援を考えるー

子どもに携わる専門職は、①子育て支援:子どもに対する支援、②子育て支援:保護者に対する支援、③地域支援:生活をする場や地域住民への支援といった3つの観点があります。この3つの観点について、共に学びましょう。

プロジェクター、延長コード、スピーカー(PCより動画再生をする場合がある)使用希望※PCとポインターは持参します。

No.202	岩崎 房子 教授	社会福祉学科
福祉	〔主な担当科目〕「こころとからだのしくみ」「医療的ケア」	

認知症ってどんな病気？

身近な人が認知症になってしまったら・・・そんな不安を抱いたことはありませんか。認知症とはどんな病気？どう接したらいいの？困ったときの相談先は？このようなことについて学んでいきます。

PowerPoint使用希望

No.203	上田 雪子 准教授	社会福祉学科
福祉	〔主な担当科目〕「発達と老化の理解」「こころとからだのしくみ」「認知症の理解」	

健やかな睡眠とは

現代生活はインターネットやゲームをしておの夜型生活など、睡眠不足や睡眠障害の危険で一杯です。健やかな睡眠を保つために、最も身近な生活習慣である睡眠にもっと目を向けてみませんか。

PowerPoint使用希望

No.204	大山 朝子 教授	社会福祉学科
福祉	〔主な担当科目〕「社会福祉概論」「公的扶助論」	

社会福祉とは何か？

ーライフサイクルと生活問題ー

社会福祉の役割は、私たちが生活していく上で避けることのできないさまざまな問題を解決することです。事例を通して私たちの生活と社会福祉の関わりについて考えてみましょう。

PowerPoint使用希望

No.205	川崎 竜太 准教授	社会福祉学科
福祉	〔主な担当科目〕「高齢者福祉論」「社会福祉調査」	

高齢者を支える専門職の役割

高齢者の暮らしを支える専門職の役割と仕組みについて、一緒に考えましょう。高齢者を取り巻く環境や仕組み、ソーシャルワーカーの役割について、わかりやすく説明します。

PowerPoint使用希望

No.206	古賀 政文 特任准教授	社会福祉学科
教育	〔主な担当科目〕「知的障害児の言語指導」「知的障害児の教育」	

障害の理解と配慮

高等学校にも発達障害等の障害のある生徒が在籍し、その障害のことを理解されずに苦しんでいる生徒もいます。障害のある生徒一人一人がよりよく生きるためには、周囲の理解や配慮が必要であることを、共に考え、共に学んでいきます。

PowerPoint、スクリーン等使用希望

No.207	齋藤 代彦 特任講師	社会福祉学科
福祉	〔主な担当科目〕「介護福祉論」	

物語を通して学ぶ 「介護福祉のかかわりの素晴らしさ」

介護福祉の実践にまつわるオリジナルな物語を読み、各自なりの豊かな想像力を大切に意見を出し合いながら考察や疑似体験をすることを通して、介護福祉のかかわりの素晴らしさについて学び合います。

プロジェクター使用希望

No.208	佐野 正彦 教授	社会福祉学科
社会	〔主な担当科目〕「社会学概論」「社会病理論」	

社会学のイロハ

〈人間〉は〈社会〉の産物であり、〈社会〉は〈人間〉の産物であります。このことを追究するのが社会学です。本授業では社会学のこうした相互影響的・循環的性質を分かり易く説明したいと思います。

No.209	高橋 信行 教授	社会福祉学科
福祉	〔主な担当科目〕「地域福祉論」「鹿児島社会福祉入門」	

地域福祉を考える

私たちが生活している基盤となっている地域社会で安心して暮らしていくことを想定した福祉のあり方が地域福祉です。地域福祉の援助方法や課題について考えます。

PowerPoint、DVD使用希望

No.210	茶屋道 拓哉 教授	社会福祉学科
福祉	〔主な担当科目〕「精神保健福祉の原理」「ソーシャルワーク」	

生きづらさを抱える人に寄り添う

〈ソーシャルワーカーの可能性・フィールド・キャリア〉
皆さんの身近に起こっている社会の変化と社会福祉をやわらかく結びつけて考えてみます。「生きづらさを抱える人に寄り添う専門職＝ソーシャルワーカー」のキャリア、将来展望を一緒に考えてみましょう。

PowerPoint使用希望

No.211	永富 大輔 講師	社会福祉学科
心理学	〔主な担当科目〕「心理学」「発達心理学」「知的障害児の心理」	

心理学について知ろう

心理学という言葉は聞いたことがあるかもしれませんが、心理学を学んだことがない生徒にとっては、どのようなことを学ぶのかイメージができません。心理学の中にも、様々な種類があります。講義では、大学で学ぶ心理学が少しでもイメージができるよう、「へえ～」と思えるような過去の実験を紹介したり、生徒の疑問について可能な限り答えたりします。

プロジェクター使用希望

No.212	林 岳宏 教授	社会福祉学科
精神	〔主な担当科目〕「精神医学」「精神保健学」「医学一般」	

こころの病気とその対応の実際

脳科学の進歩により、こころの病気について分かってきたことが増えました。その一方、治療現場では、様々な職種が関わる必要があります。今後は精神科チーム医療の課題について、一緒に考えてみましょう。

プロジェクター、スクリーン使用希望
※パソコンは持ち込み、PowerPointを使用して講義します。

No.213	松元 泰英 教授	社会福祉学科
教育	〔主な担当科目〕「特別支援教育論」「重複障害児教育総論」	

発達障害について

近年、「発達障害」という言葉が注目を浴びてきましたが、そもそも「発達障害」とはどのような症状を指すのでしょうか。具体的な事例を示しながら、分かりやすく説明していきます。

PowerPoint使用希望

No.214	山下 利恵子 准教授	社会福祉学科
社会	〔主な担当科目〕「社会保障論」「社会福祉法制」	

私たちの生活と社会保障

社会保障制度は一生を通じて私たちの生活を守っています。日本の社会保障制度には、どのような制度があるのか、私たちはどのような保障を受けているのか、制度の全体像を学び、その意義について考えてみましょう。

PowerPoint、プロジェクター使用希望

FACULTY OF WELFARE SOCIETY		
福祉社会学部		
児童学科		

No.215	岩井 浩英 教授	児童学科
教育	〔主な担当科目〕「子ども家庭福祉」「総合講義「子ども学」」	

子どものより良い成長を願って

－子どもの教育福祉(入門)－

今の子どもたちは、家庭や学校等の生活状況にあって、様々な困難を生きています。子どものより良い成長を願いつつ、いったい、私たちにできることは何なのでしょう。このことについて、「子どもの教育福祉」の視点から、皆さんとご一緒に考えることができればと思います。

プロジェクター、ホワイトボード使用希望

No.216	上谷 裕子 准教授	児童学科
教育	〔主な担当科目〕「保育指導法(表現)」「ピアノ伴奏法」	

『表現』ってなあに？

自分の考えや感じたことを、誰かに伝える。という観点から、その伝達手段として音や音楽、また身体を使った活動をすることで、「表現」って何かを一緒に考えてみましょう。

No.217	角野 雅彦 教授	児童学科
社会	〔主な担当科目〕「幼児理解と教育相談」「教育課程論」	

日本と中国の家族意識

近年、日本人の家族意識は大きく変わったといわれますが、東アジア全体についても同様のことが指摘されています。その背景にはさまざまな要因がありますが、本講では格差問題を視座に日本と中国の家族意識の変化を見ていきたいと思います。

PowerPoint使用希望

No.218	加藤 凌 助教	児童学科
教育	〔主な担当科目〕「現代社会とスポーツ」「体育」	

逆上がりができない私でも、 体育の授業はできますか？

小学校の先生を目指す上で、不安に思うこともある体育の授業。やって見せることができる＝授業をすることができるという暗黙の前提を問い直すと共に、体育の授業を行う教師に必要なことを考えていきたいと思います。

プロジェクター、スクリーン使用希望

No.219	鮫島準一 特任准教授	児童学科
教育	〔主な担当科目〕「理科教育法」「保育指導法(環境)」	

小学校の理科授業づくりについて

小学校において、自ら自然の事物・現象に興味・関心をもって、不思議に思ったことなどを科学的に探究していこうとする子供を育てるために教師がどんな授業づくりを行っているか事例をもとに考えていきます。

プロジェクター、スクリーン使用希望

No.220	階戸 陽太 准教授	児童学科
教育 語学	〔主な担当科目〕「英語教育の指導法」「英語」	

小学校英語から考える英語の学び方

小学校で経験した外国語活動、外国語科目を思い出しながら、英語を学ぶことについて、演習を通して考えます。さらに、小学校で外国語(英語)を教えるには、何が大切かについて体験しながら考えます。

プロジェクター使用希望

No.221	下野 浩二 特任教授	児童学科
教育	〔主な担当科目〕「算数科教育法」「鹿児島の教育」	

子どもと算数教育

子どもの特性とその特性を生かした算数科教育の事例を紹介し、小学校教育の在り方を考えていきましょう。

プロジェクター、スクリーン使用希望

No.222	関山 均 特任准教授	児童学科
教育	〔主な担当科目〕「図画工作」「立体造形」「幼児と表現」	

子どもの表現を楽しもう

素直な子どもの表現の魅力を楽しもう。子どもの造形表現から子どもの理解を深めることができます。

PowerPoint使用希望

No.223	千々岩 弘一 教授	児童学科
教育	〔主な担当科目〕「国語科教育法」	

「スマホが学力を破壊する」を考える

社会生活の利便性を向上させるデジタルツールの進化は、止まりません。それに連れて、我々もデジタルツールへの依存度を高めていきます。それは、必然。ただ、そこには、予期せぬ「退化」が隠されていないのかを考えます。

No.224	帖佐 尚人 准教授	児童学科
教育	〔主な担当科目〕「道德教育の指導法」「生徒指導・進路指導」	

倫理学から読み解く道德教育

「なぜ人を殺してはいけないのか」「なぜ子どもは煙草を吸ってはいけないのか」。あなたが教育者なら、このような素朴な問いにどう答えるでしょうか。道德教育の基本原理を、倫理学から読み解いていきます。

プロジェクター使用希望

	中村 ますみ 教授	児童学科
音楽	〔主な担当科目〕「音楽」「音楽科教育法」	

No.225 音と音楽の可能性

「この音楽を聴くと涙が出るよね。」「このリズム、なんかウキウキする。」音楽を聴くと、理由もなく心や体が動くのを感じます。そんな音や音楽の体験を通して、豊かに生きる、人とつながることについて考えます。

※ワークショップ希望の際は90分程度での実施を希望します。(楽器を持ち込みます)

No.226	赤ちゃんは何で泣くの？
	～表出と表現をつなぐ音・音楽の役割

赤ちゃんは「泣く」ことを通して、親や周囲の人と関わっています。この表出行為と、子育てや子どもの表現活動に活用されている音や音楽との関係について考えます。

プロジェクター使用希望

スポーツ	西谷 憲明 教授	児童学科
	[主な担当科目] 「体育科教育法」「体育」「保育指導法(健康)」「基礎実習」	

No.227 スポーツに内在する人間の知恵と努力に迫る

スポーツは、それを生み出し発展させてきた人たちが、自らのものの見方・考え方を含めて発展させてきたものです。それを、学校の教材として作りかえる意味・価値をその歴史を踏まえながら考えてみましょう。

No.228 実習の基礎力向上に向けた取り組みについて

免許・資格取得のための必修科目「基礎実習」は2年前期に開講されます。この科目では、本学での学びの特色、幼児・児童の発達理解、附属幼稚園での観察実習に向けた各種取り組みがあり、その内容について紹介します。

No.229	原口 恵 講師	児童学科
	[主な担当科目] 「保育の心理学」「教育心理学」	

心理学から見る子どもの発達

私たちが普段おこなっている、「見たり聞いたり考えたり」ということを、子どもはどのようにしておこなっているのでしょうか。この授業では、発達心理学の立場から、子どもの心の世界をのぞいてみたいと思います。

プロジェクター使用希望 ※パソコンは持参します。

No.230	福島 豪 准教授	児童学科
	[主な担当科目] 「保育指導法(言葉)」「幼児教育方法」	

保育者の悩み

昨今、保育者の賃金についてばかりがメディアに取り上げられているが、果たして、実際に現場で働く保育者達にとっては、そこだけが問題なのでしょうか。保育者に限らず、「社会人」としての心構えも含めて、事前に見つめなおさなければならないことを一緒に考えていきましょう。

プロジェクター使用希望※パソコンは持参します。

No.231	丸田 愛子 准教授	児童学科
	[主な担当科目] 「保育原理」「乳児保育」	

心とからだを育む「遊び」の魅力

遊びは、子どもの活動の原点であり、子どもは遊びを通して社会と出会い、成長するものです。本講座では、子どもたちの心を惹きつける「遊び」の意義について、体験していただきながら、わかりやすく解説します。

パソコン、プロジェクター、スクリーン使用希望

No.232	吉留 久晴 教授	児童学科
	[主な担当科目] 「教育原理」「教育史」	

教養をめぐる歴史と現況

これまで教養は、どのようなものとして理解されてきたのでしょうか。また、なぜ私たちには教養が必要なのでしょう。講義では、こうした点などを明らかにしつつ、今日の教養の在り方についても考えたいと思います。

PC、プロジェクター、PowerPoint使用希望

No.233	吉本 隆哉 准教授	児童学科
	[主な担当科目] 「日常に生かすスポーツ科学」	

体力と技術の改善に向けたスポーツ科学の活用法

スポーツパフォーマンスは、主に体力と技術で決定します。「体力とは?技術とは?」と問いかげられたとき、あなたは何を思い浮かべるでしょうか。その問いに対し、科学的な知識から2つの要素について解説します。

プロジェクター・スクリーン使用希望

No.234	脇 正一 特任准教授	児童学科
	[主な担当科目] 「初等教育方法」「社会科教育法」	

鹿児島県の小学校の現状とこれから

鹿児島県の小学校は今どんな現状にあるのかを、子どもたちの学習、生活等の面から探るとともに、これからの小学校教育を通して、どのような子どもの育成が求められているのか、教師に求められる資質・能力と併せて考えていきます。

プロジェクター、スクリーン使用希望

FACULTY OF INTERCULTURAL STUDIES

国際文化学部 国際文化学科

No.301	有松 しづよ 特任教授	国際文化学科
	[主な担当科目] 「キャリア形成のための一般教養I」「論理的思考と数的処理」	

No.301 社会

教養特講Iの授業から

一幕末期における周辺諸国の様相―

大学での授業をそのままお届けします。今年はペリー来航をきっかけに、日本が開国を迫られた時代の、日本の隣国たちの動向についてみていきます。

PowerPoint使用希望

社会	飯田 伸二 教授	国際文化学科
	[主な担当科目] 「フランス語」「現代メディア表象論」	

No.302 CMを通して現代社会を考える

私はCM研究の専門家ではありません。しかし、近年『世界のCMフェスティバル』の解説を翻訳しました。その経験をもとに、世界各国のCMを見ながら、現代社会の諸問題を考察します。

プロジェクター、スクリーン、スピーカー 使用希望

No.303	漫画、アニメが映しだす日本社会

「現代メディア表象論」という科目では、CMや新聞の分析の他に、『ドラえもん』『機動戦士ガンダム』『サザエさん』等の漫画・アニメが日本社会の変遷をいかに映しているかを考察しています。出張講義では授業の一端を紹介し、時代の鏡としての大衆芸術についてみなさんと一緒に考えます。

プロジェクター、スピーカー使用希望

文学	岩下 雅子 特任准教授	国際文化学科
	[主な担当科目] 「図書館概論」「学習指導と学校図書館」「図書館サービス概論」	

No.304 図書館をデザインする

図書館を街づくりの一環として活性化するには?そこで求められるのが図書館のデザイン力。デザイン力とは建物だけでなく、蔵書構成や図書館サービス、広報等のソフト全般の総合力が必要です。さあ一緒に考えてみましょう。

スクリーン、プロジェクター、マイク使用希望

No.305	ゲーテンベルクがもたらしたもの
	～読む・書く・知る喜び～

活版印刷の発明は、王侯貴族の特権だった新しい知識の共有をもたらしました。人々は読む楽しみ、知る楽しみを求めて大航海へと冒険に挑戦していきます。ゲーテンベルクの発明は社会に何をもたらしたのでしょうか。

スクリーン、プロジェクター、マイク使用希望

教育	内山 仁 准教授	国際文化学科
	[主な担当科目] 「教育原理」「教育の方法及び技術論」	

No.306 探究名人への道

高校や大学で取り組まれる探究活動。何をどう進めたらよいか悩んでいる人も多いでしょう。でも難しく考えないで!最初に探究が何かを知れば、その先には自由で楽しい世界が広がっています。高校生による探究の事例をたくさん紹介します。

プロジェクター使用希望(パソコンは持参)

No.307	中学校・高校教師への道

中学校や高校の先生はどんな仕事なのでしょう?小学校の先生とはどう違い、どんな専門性が求められているのでしょうか?さらに義務制の中学校と高校ではどう違うのでしょうか?あなたの夢を具体的に語る講義です。

プロジェクター使用希望(パソコンは持参)

No.308	太田 秀春 教授	国際文化学科
	[主な担当科目] 「日本史」「日本文化史」	

お城の歴史と文化

教科書にも載っている織田信長や豊臣秀吉の築いたお城は、日本を代表する文化遺産です。堀や石垣に囲まれ中心に天守閣がそびえ立つスタイルのお城がどのように登場したのかを探りつつ、日本の歴史と文化を考えます。

DVD、PowerPoint使用希望

No.309	大西 智和 教授	国際文化学科
	[主な担当科目] 「考古学概論」「博物館情報・メディア論」	

南九州の考古学

南九州は地理的な要因もあって、他地域とは異なる文化が存在することが強調されてきました。講義では、とくに古墳時代の墓や出土品を取り上げ、「異なる文化」がいったいどのようなものなのかを追跡します。

プロジェクター使用希望

語学	小林潤司 教授	国際文化学科
	<p>〔主な担当科目〕 「英語」「イギリス文学」 「異文化コミュニケーション論」</p>	

No.310 Eポップで楽々えいご入門

英語のポピュラーソング(Eポップ)の歌詞を素材にして、英語の音声に親しみます。音楽を楽しみながら、日本語にはない音の作り方、英語らしいアクセント、リズム、イントネーションをマスターしましょう。

ピアノ・CDプレーヤー 使用希望

No.311 秘伝公開!今日から誰でも英語の勉強が10倍楽しくなる話

少ない努力でしっかり身につく語彙力増強法、英文法の基礎を確実に身につける方法、リスニング力向上の心得など、より簡単に、より効果的に、英語力をアップさせる「秘伝」を伝授します。

PC、プロジェクター、PowerPoint 使用希望

No.312 シェイクスピア 疫病の時代を生きた劇作家

シェイクスピア(1564～1616)の時代のヨーロッパでは周期的に黒死病(ペスト)が大流行しました。その作品に疫病死する人物は一人も登場しませんが、よく読めば「疫病の時代」の不安やトラウマの痕跡を見てとることができます。コロナの時代にこそ見えてくる、シェイクスピアの新しい作家像について、わかりやすく解説します。

PC、プロジェクター、PowerPoint使用希望

No.313	杉山 朱実 教授	国際文化学科
語学	<p>〔主な担当科目〕 「フランス語」「言語学入門」「ヨーロッパ言語論」</p>	

No.314 住田 裕子 教授

街にあふれるフランス語

フランス語というと、難しい言葉の様にも思えますが、結構身近に使っている言語の中で、フランス語由来の言葉や、フランス語もどきの言葉が、今、街にあふれています。その真偽を確かめながら、外来語に親しむ(ここではフランス語を中心に)楽しさ、使える楽しさを各自が体験してもらいたいと願います。

No.314	住田 裕子 教授	国際文化学科
教育	<p>〔主な担当科目〕 「教育心理学」</p>	

よりよい学びを創造する

「学ぶ」とはどのようなことでしょうか。学校は「意味ある学び」の場となっているでしょうか。私たちの日々の「学び」や「学び方」を見つめ直し、「よりよい学び」について皆さんと一緒に考える講義です。

プロジェクター使用希望(パソコンは持参)

No.315	戦 慶勝 教授	国際文化学科
語学	<p>〔主な担当科目〕 「日中比較言語学」</p>	

外国語と日本語

国際化にともなって、母語以外の言語を習う必要性がかつてないほど痛切に感じられるようになってきています。母語の性格と外国語の性格を知っておくことは、どのような地球人になるかにかかわる問題です。

No.316 祖慶 壽子 教授

語学	<p>〔主な担当科目〕 「日本語学特論」「日本語教育実習」</p>	国際文化学科
-----------	---------------------------------------	---------------

日本語の中の外来語

日本語の中には外来語がたくさんあります。講義の中では外来語を通して世界の言語とくらべ日本語の特長を説明します。

No.317 田中 美佳 講師

文化	<p>〔主な担当科目〕 「韓国・朝鮮史」「韓国・朝鮮文化論」 「韓国語初級」</p>	国際文化学科
-----------	--	---------------

韓国・朝鮮の出版文化

韓国というとK-popやドラマのイメージが強いかもしれませんが、実は出版が盛んな国でもあります。こうした韓国・朝鮮の出版文化がどのように形成されていったのかを歴史的な視点で考察します。

PC、プロジェクター、PowerPoint使用希望

No.318	トーランド ショーン ヘンリー 教授	国際文化学科
文化	<p>〔主な担当科目〕 「英語オーラルコミュニケーション」「比較文化論」</p>	

トラベルブログ：異文化を探る素晴らしい方法

世界中を旅してトラベルブログを投稿するYouTuberやソーシャルメディアインフルエンサーが増えている今日、この講義では人気のトラベルブログの考察、オリジナルブログの計画とグループディスカッションを行います。トラベルブログを通じて異文化への興味と、コミュニケーションスキルを高めましょう。

プロジェクター使用希望 ApplePCとケーブル、配布資料を持参します。(プロジェクターとApplePCとの接続確認が必要です。) ※この授業は英語で行われます。

No.319	中國 聡 教授	国際文化学科
考古学	<p>〔主な担当科目〕 「比較考古学」「先史・原史文化論」「博物館概論」</p>	

考古学の最前線 人間とは何か

ー考古学・心理学・人類学ー

考古学の最先端の方法・成果について教えます。また、人間の心や進化に注目して文化や社会を考えます。PowerPoint等を使った楽しくわかりやすい講義です。(文系・理系に対応可。内容等とはご相談下さい。)

PowerPoint使用希望※パソコン・プロジェクター持参可能

語学	マクマレイ デビッド 教授	国際文化学科
	<p>〔主な担当科目〕 「英語科教育法」「外国事情」</p>	

No.320 教室で国際俳句と写真俳句ワークショップ

この講義は英語を使って、国際俳句の作り方や俳句コンテスト入賞の秘訣を教えます。また、ゼミ生が作成した写真俳句についても紹介します。基礎的な英語と一緒に楽しく俳句を作りましょう。

PowerPoint、PC、プロジェクター使用希望

No.321 「英語教育」こそベストチョイス

英語がもっと上手になりたい方へ、さまざまな教育現場における英語教育のノウハウを伝授します。もっと簡単に英語が上手になる方法を一緒に見つけましょう。私の新しい著書『英語で教える・学ぶ俳句』に盛り込んだ、これまでにない英語教育上の発見をより詳しく説明し、講義を行います。

PC、プロジェクター使用希望

語学	松尾 弘徳 准教授	国際文化学科
文化	<p>〔主な担当科目〕 「日本語学概論」「日本語史」</p>	

No.322 ことばのしくみを意識する

「にせたぬきじる」と「にせだぬきじる」。濁点があるかないかのちよつとした違いですが、両者の指すものは違います。これは、日本語に存在する「ある規則」に基づいているためです。その規則について考えることで、日本語という言語のもつ「しくみ」を考えます。ことばの奥深さを楽しんでみませんか？

PowerPoint使用希望

No.323 コトバは変化する

ー鹿児島で生まれた新方言を例にー

コトバは絶えず変化します。では、具体的にはどのように変化してゆくのでしょうか。鹿児島の若い世代が使用する新方言「ダカラヨ」「ダツタ」などを例に出しながら、言語変化の様相をみてゆきます。

PowerPoint使用希望

No.324 古代人の「声」をきく

ー文献から探る日本語の歴史ー

『源氏物語』は平安時代に成立した著名な日本古典文学作品ですが、昔の人々はどんな発音でこの作品を読んでいたのでしょうか?古い文献資料を丹念に読みとりながら古代日本人の声を再現し、日本語の歴史を考察します。

PowerPoint使用希望

No.325 武藤 那賀子 准教授

文学	<p>〔主な担当科目〕 「日本文学」「日本古典文学」「日本文学講読」</p>	国際文化学科
-----------	--	---------------

『源氏物語』の世界

高校で必ず習う『源氏物語』という作品。しかし、皆さんが目にしてる本文とは違う本文の『源氏物語』があることをご存知でしょうか。本講義では、教科書には載っていない『源氏物語』の世界へいざないます。

パソコン、プロジェクター、(可能ならば)書画カメラ使用希望

文学	村瀬 士朗 教授	国際文化学科
	<p>〔主な担当科目〕 「日本文学概論」「日本近代文学」</p>	

No.326 ウルトラマンとキング・コング

ー戦争と物語＝時代と文学ー

ウルトラマンとキング・コングという身近な物語を例に、ベトナム戦争から9・11までの戦争と物語との関係について考察することで、文学と社会の相互関係について考えます。

PowerPoint、プロジェクター、スピーカー使用希望

No.327 夏目漱石から文学の可能性を読む

文学作品を読むことには、単に面白いお話を楽しむとか、主人公の生き方や作者の考え方に学ぶということだけではない、いろいろな可能性があります。この講義では、千円札の肖像にもなった日本で一番有名な文学者・夏目漱石の作品を例に、「文学」とはどういうものなのか、そこにはどのような可能性があるのかということについてお話します。

PowerPoint、黒板(ホワイトボード)使用希望

文学	森 孝晴 教授	国際文化学科
文化	<p>〔主な担当科目〕 「アメリカ文学」「地域文化研究」</p>	

No.328 アメリカ小説入門

アメリカの小説をやさしく紹介します。特にアメリカ作家と鹿児島の関わりについて焦点をあててお話ししたいと思います。

No.329 薩摩藩英国留学生と国際交流

明治維新直前に英国に派遣された若き薩摩藩士たち。彼らがたどった道を紹介するとともに、特にその中で、アメリカ初の日本人移民となった長沢鼎に焦点を当てて、その人生と彼が現代に生み出した国際交流の展開についてお話しします。

PowerPoint使用希望

No.330	山下 孝子 教授	国際文化学科
文学	[主な担当科目] 「映像文化論」「英米文学講読」	

芝居の力、虚構物語の効用

「世界は舞台、人生は劇」という考え方を背景にシェイクスピアが創造した劇世界に触れ、芝居がわたしたちに対してもつ力について、さらにはもっと広く、fiction(虚構物語)の効用について考えてみましょう。

パソコン、PowerPoint、プロジェクター使用希望

FACULTY OF INTERCULTURAL STUDIES

国際文化学部 音楽学科

音楽	伊藤 綾 教授	音楽学科
	[主な担当科目] 「音楽史」「楽曲分析」	

No.331 西洋音楽における自然描写と心理描写

～ベートーヴェンの交響曲第6番を例として～

音楽は思い付きや偶然だけで成り立っていると思いませんか？実は綿密に計算しつくされた音の建築物であり、自然を描いたり、人生を語ることで出来るのです！ベートーヴェンの作品を通してそれを紹介します。

PowerPoint、オーディオ(持込PCから音声出力できる機材)、ピアノ使用希望

No.332 音楽にひそむ悪魔

西洋音楽には「音楽の悪魔」と呼ばれる音程(響き)があります。古代から現代に至るまでの音楽の中にひそむ悪魔を探してみましょう。

PowerPoint、オーディオ(持込PCから音声出力できる機材)、ピアノ使用希望

No.333 「第九」の消された歌詞

年末になるとよく耳にするベートーヴェンの「第九=交響曲第九番」は合唱付きの特異な交響曲ですが、実は作曲家自身が書き、そして消した歌詞が存在します。その歌詞を見ながら、ベートーヴェンがこの曲に込めた思い、そしてこの曲がなぜ世界中から支持されるのかを考えてみましょう。

PowerPoint、オーディオ(持込PCから音声出力できる機材)、ピアノ使用希望

No.334	及川 寛繁 教授	音楽学科
音楽	[主な担当科目] 「オーボエ」「管弦打楽器奏法」「吹奏楽」	

演奏者としての曲の解釈

曲には作曲家、音楽学者、そして演奏者の3種類の解釈があります。演奏者側からの視点で、演奏者は何を考えて曲を演奏しているのか、オーボエとピアノのデュオで具体的に曲を解説しながら演奏します。講義時間30~45分。

ピアノ、ピアノ椅子、高面台(部屋が大きい場合はマイクが必要) ※屋内に限る。

No.335	岡村 重信 教授	音楽学科
音楽	[主な担当科目] 「ピアノ奏法」「ピアノ教材研究」「ピアノ重奏」	

ピアノの魅力

ピアニストがピアノという楽器の魅力をいかに生かして、作曲家と聴衆とのコミュニケーションをするか紹介します。

PowerPoint使用希望

音楽	久保 禎 教授	音楽学科
	[主な担当科目] 「作曲」「和声」「対位法」	

No.336 「対位法」って何だろう？

「対位法」という言葉と出会ったことがありますか？「対位法」とは、「和声(ハーモニー)」とともに西洋音楽の根幹を成す作曲技法のことで、ポップスやジャズ、伝統音楽やわらべ歌などにも息づいています。その世界と一緒に探ってみましょう。

ピアノ、五線ボード(五線黒板)、CDプレーヤー使用希望

No.337 ハーモニーの仕組みについて

音楽を聴いて、「ああ、この部分は、なんて心にぐっとくる響きなんだらう」と思ったことはありませんか？音楽の重要な構成要素であるハーモニーの魅力について、J-POPや童謡などを例にしながら解説します。

ピアノ、五線ボード(五線黒板)使用希望

音楽	中島 一光 教授	音楽学科
	[主な担当科目] 「ピアノ」「ピアノ奏法」「伴奏実習」	

No.338 大学で『音楽』を学ぶとは？

音楽の学びの形は、大学・短期大学・専門学校・個人教授を始め、色々な可能性が存在します。その中で、大学にて音楽を学ぶことの本来の意義、そして大学で音楽を学ぶと何が出来るか、何を得られるかなど、その目的をお話しします。

ピアノがあると演奏などで実例を伝えることができますが、なくても構いません。

No.339 ピアノ実技アドバイス (受験アドバイスを含む)

ピアノ演奏の際に、多くの練習をしても、難しく思うように演奏できないという経験は誰もがします。しかし、意外にも簡単に解決できる糸口が必ずありますから、そのアドバイスを中心に行います。楽しく解決できることをぜひ体感してください。また、受験を考えている生徒の皆さんの、「ピアノ奏法お悩み相談」も対応します。

ピアノ使用希望

個人アドバイスになりますので、出張講義時間内にて、受講可能な人数や受講順番などをお決めください。目安は一人15~30分程度とします。聴講も歓迎します。また、受講人数が多く、時間が足りない場合には、出張講義時間外での対応も致しますので、気軽にお申し出ください。

No.340	長田 新太郎 教授	音楽学科
音楽	[主な担当科目] 「ヴァイオリン」「室内楽」	

音楽とは何か？

音楽には彫刻の形も絵画の色もありません。しかし一瞬に消え去ってしまう、はかないものであり乍ら、これほど直接心の中にはいりこみ、魂を捕える芸術は他にはありません。ヴァイオリンの演奏を交え乍ら音楽の秘密に迫ります。

譜面台使用希望

No.341	中村 智子 教授	音楽学科
音楽	[主な担当科目] 「声楽」	

声による表現法

すばらしい詩があれば、それがメロディーになり、またそれを自分の声で表現できます。多くの人に美しい声は潜んでいます。美しい声のひびき、技術による正しい歌唱法を学び、自分の声の可能性を実際に経験する事ができます。

No.342	馬原 裕子 准教授	音楽学科
音楽	[主な担当科目] 「声楽」「日本歌曲研究」	

声楽って何？

皆さん、声楽って何か知っていますか？難しそうな世界だと思いませんか？声楽家たちは一体どんなことをやっているのか、皆さんと一緒に実際に声を出しながら身体を使った声のしくみを理解し、声楽の世界を体感しましょう。

ピアノ、DVDプレーヤー使用希望

FACULTY OF NURSING

看護学部 看護学科

No.401	有村 優子 講師	看護学科
看護	[主な担当科目] 「基礎看護学実習」	

臨地実習で成長していく学生

基礎看護教育の特徴の一つに臨地実習があります。入学後ほぼ1年経過した頃から段階的に実習が計画されます。今回は実習中の患者様との看護を通して自身の将来像を真剣に考え、巣立っていった学生の成長する姿を紹介します。

No.402	安藤 光子 准教授	看護学科
保健	[主な担当科目] 「精神保健」	

これから先の道のりのために、 ストレスとどう付き合うか

高校生として今を楽しむことと同時に、未来を考えていることでしょう。なんでも思い通りになれば、嫌なことも、つらいことも、苦しいこともないかもしれません。「ストレスのない生活」ではなく、「ストレスとどう付き合うか」を学ぶことが、これから先の道のりを歩く力となることについてお話しします。

プロジェクター使用希望

No.403	一宮 絵美 講師	看護学科
看護	[主な担当科目] 「生活機能援助論I~IX」	

「生きる」、「活きる」を支えるケア技術

私たちは、「生きて」/「活きて」います。からだのしくみやはたらき(解剖生理)を知り、「生きる」「活きる」という言葉の意味を理解したうえで、生活機能に関するケア技術を例に考えてみましょう。

PowerPoint、プロジェクター使用希望

No.404	稻留 直子 准教授	看護学科
看護	[主な担当科目] 「健康増進ケア論」「地域包括チームケア論」	

健康な地域づくりを考える

地域づくりってなんだろう？健康な地域ってどんな地域？持続可能で活力ある地域づくりが求められている現代、今こそ身近な地域に目を向けて、自分らしく生きることが出来る地域の在り方について一緒に考えましょう。

No.405	小玉 博子 准教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「健康増進看護総論(在宅)」 「在宅健康回復ケア論」	

その人らしさを支援する ～看護職の場合～

病を持っていても「その人らしく生活する 生きていく」を支援する看護職の役割について紹介します。加えて、多様な看護職の働き方、活躍のフィールドを、事例を元にご紹介します。

PowerPoint、プロジェクター、スクリーン使用希望

No.406	佐々木 くみ子 教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「家族看護論」「健康増進看護総論II：成育保健」	

出産・子育てと看護

出産や子育てをする人々への看護について、一緒に考えます。出産や子育てをする人々に対して、なぜ看護が必要なのでしょうか。その理由を考えるとともに、どのような看護が求められるのか考えます。

プロジェクター使用希望(ノートパソコンは持参します)

No.407	塩満 智子 准教授	看護学科
健康	〔主な担当科目〕「健康増進看護総論」「健康増進ケア論」	

労働者の健康づくり

テレワークの普及、高齢労働者の増加等、労働者を取り巻く環境や働き方は変化しています。このような中、看護職は労働者の健康づくりにも関わっています。労働者の健康課題とその対策を一緒に考えてみましょう。

プロジェクター使用希望

No.408	武 亜希子 准教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「生活機能援助論IV」「健康増進看護総論III」 「健康回復過程論III」	

人工肛門のある方の悩みと看護ケア

病気の治療・手術ために、生まれながらにして備えていた自然肛門を失い、おなかに人工肛門をつけながら生活している人の悩みと、その人らしい生活を取り戻せるようになるための看護支援について学んでいきます。

Power point 使用希望

No.409	丹羽 さよ子 教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「暮らしと看護」「精神・在宅健康回復ケア概論」 「在宅健康回復ケア論」	

看護ってなに？

1859年にフローレンス・ナイチンゲールが著した「看護覚え書」は「看護であること看護でないこと」という副題のとおり、「看護とはなにか」を説いています。これをもとに、看護についてお話をしたいと思います。

Power Point使用希望

No.410	堤 由美子 教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「精神看護学」	

ストレスとの付き合い方を考えよう

ストレスを感じない日々を過ごすのは難しくありませんか。時には過剰なストレスで心の病いを発症することもあります。そこで、心の健康を保てるように、一緒にストレスとの付き合い方を考えてみましょう。

Power Point使用希望

	鳥越 郁代 教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「いのちと看護」「成育健康回復ケア論」 「看護キャリア発達論」	

No.411 いのちの奇跡、性の健康

みなさんがこの世に誕生したのは、3億分の1の確率という奇跡的な数字です。いのちの奇跡とその尊さについて、そしていのちを守り、自分らしく生きていくことについて、一緒に考えていきましょう。

プロジェクター、スクリーン使用希望

No.412 助産師ってどんな仕事？

「助産師」というと出産をサポートするというイメージがありますが、実際の業務は、それだけにとどまりません。助産師の様々な活躍の場について紹介し、仕事のやりがい・魅力について、お話ししたいと思います。

プロジェクター、スクリーン使用希望

No.413	中馬 成子 教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「看護学概論」「生活援助技術」	

体内から発せられる音から 人間の身体を知る

手や器具を使って身体から発せられる脈拍、血圧、心臓の音、肺の音などを捉えます。これらの音は人間が生きているサインでもあります。これらの演習を通して、看護職者が対象者の健康を捉える手がかりを学びます。

パソコン、プロジェクター使用希望

No.414	中俣 直美 准教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「生活機能援助論I」「長期療養生活看護総論」 「長期療養生活ケア論」	

難病で呼吸器を装着して 生活する人への医療的ケア

呼吸器装着者が住み慣れた自宅で過ごすためには、医療的ケアである吸引が必要です。看護師は、介護職者やご家族へ医療的ケアの指導を行う立場にあります。安全・安楽な吸引の実践について、一緒に学びましょう。

パソコン、プロジェクター、吸引機、吸引モデル人形、吸引に必要なカテーテル・容器使用希望

No.415	西頭 知子 講師	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「健康増進看護総論II：成育保健」 「いのちと看護」	

セクシュアリティを考えよう

性の多様性とは？ジェンダーフリーってなに？セクシュアリティは人の生涯にわたる基本的な要素であり、セクシュアリティについて知ることは、きっとみなさんの将来の健康や幸せにつながります。一緒に学びましょう。

パソコン、プロジェクター使用希望

No.416	野中 弘美 講師	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「老年健康回復ケア論」	

認知症になっても安心して暮らせる 地域について考えてみよう

認知症という病気について知っていますか。また、認知症の方が、普段の生活で体験していることはどのようなことでしょうか。認知症になっても安心して暮らせる地域について、一緒に考えていきたいと思います。

プロジェクター、スクリーン使用希望

No.417	平松 明子 助教	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「精神健康回復ケア論」	

精神看護専門看護師として 私が目指していること

精神看護専門看護師は、精神看護の知識技術を用いて、心身の病気を抱える方やご家族のケア、メンタルヘルス支援や災害時の心の支援などを行っています。講義では私のこれまでの実践、目指していることを紹介します。 Power Point、プロジェクター、スクリーン、マイク使用希望 (必要に応じパソコン持参)

No.418	水迫 友和 助教	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「在宅看護学領域」	

脳の不思議と脳卒中

脳の病気のひとつである脳卒中。聞いたことはあるけどどんな病気だろう？ 少しでも興味のある方は受講してみませんか？脳卒中という病気だけでなく、大切な臓器である“脳”の不思議についてもお話させていただきます。

Power Point使用希望

No.419	山田 巧 教授	看護学科
看護	〔主な担当科目〕「生活機能援助論II」「生活機能援助論VII」「健康回復過程論I」 「健康回復ケア概論II」「成人健康回復ケア論」	

聴診器で何がわかるの？

看護師は聴診器で何を観察しているか分かりますか。心臓や肺、消化管から発生する音の正体について動画等を活用しながら、正常と異常な心音・呼吸音・腸音を实际聴いてもらい、看護師がどのようにアセスメントしているか解説していきたいと思います。実際、聴診器を使って、自分の心臓の音や呼吸の音、腸の音を聴いてみましょう。 PC(外部スピーカー等使って音声出力をお願いします)、プロジェクター使用希望

出張講義 申込方法

本学ホームページからも「出張講義テーマ一覧」、
「申込書」をダウンロードできます

1 「出張講義テーマ一覧」より 希望のテーマを選択し、授業を企画する。

原則として同一講師の同一校への派遣は年度内1回です。(同一年度内であっても、講師を変えて、複数回実施することは可能です)

2 「出張講義・大学訪問申込書」(別紙)で、 本学へ申し込む。

希望テーマの担当講師と日程調整を行う。

※大学行事(入学試験・定期試験等)の都合により講師を派遣できない場合があります。

3 日程確定後、公文書(講師派遣依頼文書)を 作成し郵送する。

公文書は、鹿児島国際大学長宛に作成し、入試・広報課宛にお送りください。受講者数等、決定次第お知らせください。

講師を派遣する

出張講義(授業)に係る経費等は一切必要ありません。

大学訪問について

本学では出張講義以外に、随時、大学訪問を受け付けております。高校等の団体でのお申込みも大歓迎です。ご要望に応じて大学案内や入試説明も可能です。お申込みは電話又は申込用紙の希望される内容にチェックをつけ、必要事項をご記入のうえFAXでお願いします。受験生はもちろん、高校1・2年生、保護者、高校の先生も大歓迎です。

鹿児島国際大学入試・広報課

〒891-0197鹿児島市坂之上8-34-1

お問合せ
(申込)先

TEL 099-261-3211

FAX 099-263-0540

URL <https://www.iuk.ac.jp>